

2024年12月1日

九州大学病院腎高血圧脳血管内科あるいはその共同研究施設で脳卒中診療を行う診療科において、急性期脳卒中・一過性脳虚血発作で入院した患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みにになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2007年6月1日から2023年3月31日までの間に、急性期脳卒中・一過性脳虚血発作で入院した方

【研究課題名】急性期脳梗塞/一過性脳虚血発作の新規血液バイオマーカーの確立

【研究責任者】国立循環器病研究センター 国立循環器病研究センター 脳神経内科部長
猪原 匡史

【研究の目的】一過性脳虚血発作の新規血液バイオマーカーの確立をするため

【利用する診療情報】

下記の診療情報及び試料を九州大学より提供を受け、共同で研究を行います。

提供元機関および責任者：九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学 教授 北園 孝成

保管している血漿(1000 μ l)および血清(500 μ l)、初回入院時の年齢、性別、病歴、既往歴、動脈硬化危険因子の有無(高血圧症、糖尿病、脂質異常症、心房細動、喫煙)、飲酒歴、抗血栓薬内服歴、総コレステロール値、LDL-コレステロール値、HDL-コレステロール値、認知機能(MOCA-J、MMSE等)、栄養指標、サルコペニア/フレイル、マイオカイン・サルコペニア関連分子(Endothelin-1、Cystatin C、Myostatinなど)

画像所見

MRIもしくはCT所見：脳梗塞の有無・部位(皮質・穿通枝)、脳出血の有無、脳室内出血の有無、クモ膜下出血の有無、微小出血の有無・部位(脳葉・深部)・個数、脳室拡大・脳

萎縮の有無

頭部血管画像検査（MR アンギオグラフィー、CT アンギオグラフィーもしくは脳血管撮影）：頭蓋内閉塞性血管病変の部位・狭窄度、脳灌流画像

【試料・情報の管理責任者】 国立循環器病研究センター 理事長 大津欣也

【研究期間】 研究許可日より 2027 年 03 月 31 日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

二次利用の可能性がある場合

この研究で得られた情報を将来、二次利用する可能性や研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て、研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。二次利用する際に文書を公開する場合は、国立循環器病研究センター公式サイト（<http://www.ncvc.go.jp>）の「実施中の臨床研究」のページに掲載いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 脳神経内科 担当医師 石山 浩之
電話 06-6170-1070(代表)